

みんなの学びを支える特別支援教育 ～多様な学びの場～

神戸市では、「自他を大切に 自ら考え 未来をつくる」という教育ビジョンのもと、子供たちが生き生きと学校生活を送れるよう、「行きたくなる学校づくり」を進めています。
このリーフレットでは、特別な支援を必要とする子供たちのための学びの場について紹介しています。
一人ひとりのちがいを大切にしながら、誰もが安心して学べる環境を目指しています。

小学校・小学部

中学校・中学部

高等学校・高等部

地域の小・中学校 義務教育学校

通常の学級

教育課程 | 小・中学校の学習指導要領に基づく

学習形態 | 学級単位での集団の学習

通級指導教室

障害に応じた特別の指導(自立活動の指導等)を特別な場で受ける

特別支援学級

教育課程 | 小・中学校の学習指導要領 + 特別支援学校小・中学部の学習指導要領

学級編制 | 障害種別ごとの学級設置

学習形態 | 少人数での学習、交流及び共同学習

特別支援学校

教育課程 | 特別支援学校小・中学部の学習指導要領 + 小・中学校の学習指導要領

学級編制 | 障害種別ごとの部門設置

学習形態 | 少人数での学習、居住地校との交流及び共同学習

高等学校

全日制・定時制・通信制

通級指導教室

障害に応じた特別の指導(自立活動の指導等)を特別な場で受ける

特別支援学校

教育課程 | 特別支援学校小・中・高等部の
学習指導要領
+ 小・中学校・高等学校の
学習指導要領

学級編制 | 障害種別ごとの部門設置

学習形態 | 少人数での学習

交流及び共同学習

個別の
就学相談(年長児)

学びの場についての相談

中学校進学に向けた
個別の相談

切れ目ない支援のために

「ネットワークプラン」(個別の教育支援計画) : 本人、保護者も含めた関係者で、願いや支援の内容等の情報を共有するためのツール



地域の小・中学校 義務教育学校

通常の学級

- ・通常の学級の教育課程に基づき基本的に学級単位での学習が中心となっています。
- ・すべての子供が安心して学びに参加できるよう、個々の理解や関心に応じた配慮等をし、分かりやすい授業を目指しています。

通級指導教室

- ・大部分の授業を在籍する通常の学級で受けながら、週に1時間程度個別または小集団での指導を受けます。
- ・指導内容は、コミュニケーションスキルや行動面の支援など、子供のニーズに応じて柔軟に学ぶことができます。

特別支援学級



- ・子供の障害の状態や程度に応じた特別な教育課程を編成し、少人数の学級で学習を行います。
- ・一人ひとりのもっている力や願いに応じて、学びを支え、自立や社会参加を目指しています。
- ・必要に応じて、通常の学級と行き来しながら学ぶこともあります。
- ・障害種別ごとに
 - 「知的障害学級」
 - 「自閉症・情緒障害学級」
 - 「肢体不自由学級」
 - 「難聴学級」
 - 「病弱・身体虚弱学級」があります。



交流及び共同学習※



特別支援学校

- ・さまざまな障害のある子供たちのための学校です。
- ・より高い支援が必要な子供に対し、自立や社会参加を目指した教育を行います。
- ・地域の学校の子供たちと一緒に活動する「交流及び共同学習」を行っています。
- ・「知的障害」「肢体不自由」「視覚障害」「聴覚障害」「病弱」という障害種別の部門があり、学校ごとに部門と通学区域が決められています。



※「交流及び共同学習」とは障害のある子供とない子供が、互いにふれ合い、学び合うことを通じて、豊かな人間性や社会性を尊重する心を育むことを目的とした教育活動

それぞれの学びの場について 詳しい動画説明はこちら→

